



電気通信大学 脳・医工学研究センター
Center for Neuroscience and Biomedical Engineering

CNBE シンポジウム 2021 グループ別成果報告会

～第4弾 医療福祉技術グループ～

2021年12月2日(木) 13:00 - 16:30

会場: 東3号館 301 教室 + Zoomによるオンラインライブ配信

参加登録費: 無料

プログラム

(敬称略)

12:57 - 開会のご挨拶

CNBE センター長 正本 和人

13:00 - 14:00

❖ 第1部 特別講演

座長: 機械知能システム学専攻 横井 浩史

医療福祉分野における社会課題解決に向けた医工連携研究推進

東京大学大学院工学系研究科 医療福祉工学開発評価研究センター

バイオエンジニアリング専攻/精密工学専攻 佐久間 一郎

14:00 - 16:30

❖ 第2部 成果報告会 (質疑込み 30分/研究室)

耳鼻咽喉科領域における診断・治療・予防技術の開発

小池 卓二

小児用義手の開発現状とリハビリテーション科との協力の効果

横井 浩史

医デジ化による超高精度な超音波医療支援システムの開発

小泉 憲裕

非接触生体計測とその応用

孫 光鎬

人のように動く機械・機械のように動く人

姜 銀来

【特別講演】

医療福祉分野における社会課題解決に向けた医工連携研究推進

東京大学大学院 工学系研究科 医療福祉工学開発評価研究センター
バイオエンジニアリング専攻/精密工学専攻
東京大学 臨床生命医工学連携研究機構

佐久間一郎

[概要]

少子高齢化が進展した我が国においては、労働力の不足が深刻な課題となることが予想される。医療福祉サービス分野でもこの状況は例外ではなく、医療の需給バランスが崩れることが危惧される。これは昨今コロナウイルス感染拡大により直面している「医療崩壊」に類似の状況である。高齢者の自立と社会参加を可能とする健康寿命の延伸と医療・ヘルスケア分野での生産性の向上のための効率化に、科学技術を活用し社会実装を進めていく必要がある。その観点から医工連携研究は今後さらに重要となる。一方、医療機器開発に向けた医工連携の課題として、シーズとニーズマッチングの高度化が指摘されている。これを考慮することは重要であるが、課題はそれだけではない。未知のニーズの開拓のためには新規医工学技術による疾患の発症・治癒過程のメカニズム研究を推進し、新たな視点の疾患理解に基づくニーズの発掘と新規医療機器開発につなげることが求められる。